



2018年 11月 尚徳福社会 末長こぐま保育園

紅葉がきれいな季節になりました。お散歩では見つけたどんぐりを「大きいのあったよ」「ちび、あった」と友だちと見せ合い、会話をしながら秋の自然を楽しんでいる子どもたちです。

朝晩と冷え込むようにもなり厚着をしがちですが、子どもたちは元々体温が高い上に、よく動くので大人が思っている以上に体温が上がってしまいます。厚着しすぎないように心掛け、肌着で上手に調節しましょう。

ことばで

遊びや生活を通して、子どもたちのことばがずいぶんはっきりとしてきました。「手伝って」「先生、みててね」や、遊びの中では「かして」「じゅんばんこ」「やめて」などといった自分の思いが少しずつ言葉で伝えられるようになってきています。

友だちとのかかわりが増えてきた中で、どうしても時にトラブルになってしまったり、強引に自分の思いを通そうとしたりすることがまだまだありますが、そういう時は保育者が間に入り「〇〇って言ってごらん」と言葉での伝え方を知らせ、一緒に言えるように働きかけています。

おにいさん、おねえさんと一緒

園庭で幼児クラスのお友だちと一緒に遊ぶことを楽しみにしているばなな組。最近では午後にきりんさんが遊びに来てくれています。きりんさんをあこがれのまなざしで後を追い、ブロックで作品を作ってもらったり、絵本を読んでもらったりしています。オムツ交換は保育士を断って、きりんさんとやりたいという子も・・・♡ 異年齢交流を楽しんでいきたいと思います。



- 肌寒い日がありますので外遊び用の上着をご用意ください。(厚手過ぎず、フードのない活動しやすいもの。わかりやすく記名してください。)廊下に上着用のカゴを置いておきますので入れておいてください。
- 毎週月曜日、爪のチェックをします。お子さんの爪は1週間に一度、短く切るようにしましょう。伸びていると引っかいたりしてケガの原因にもなります。
- 各家庭ビニール袋1パックの寄付をしていただきたいと思います。ご協力をお願いします。



あそびの姿